

△USJと100円ショップ

Mr. Nguyen Duc招請委員会
委員 小川 慶子

3月21日（月・休日）

この日は、基本的には自由行動の一日としていました。ホテルでゆっくりしていただくことも含めて、ドクさん達に希望を聞くと「USJに行きたい。買い物をしたい。」とのことで、スタッフ・通訳それぞれ三人ずつスタンバイしての行動となりました。

午前中は USJ で自由行動。「スパイダーマン」など 2・3 のアトラクションで遊んだ後に、お土産を購入する時間をとりました。迷子にならないよう出入り口が 1 箇所しか



ないお店を選んで、中で自由に買い物をしてもらうことにしました。しかし、気が付けば先生二人がお店から消えていました。（買い物を済ませたドクさんを含めて）三人が出入り口の前で待っていたのに、いつの間に？どこから？慌てて手分けし、あちこちのお店を走り回りました。コンビニの中に二人の姿を見つけたときは、本当にほっとしました。

次に、「どうしても行きたいところ」と希望された「100円ショップ」に案内しました。場所は、OCATの中。ここも出入り口は 1 箇所しかありませんが、念のため通訳と二人一組で買い物をさせていただきました。時間は 30 分と限定したのにドクさん以外は出てきません。様子を見に行くと、てんこもりになった二つのかごを引きずっている通訳のアントウさんとランさんを発見。その前には、棚一列をごっそりかごに入れて

いる先生方の姿がありました。（私も 100円ショップをよく利用しますが、あんなに買っている人は見たことがありません。）レジでも相当時間がかかってしまい、結局は買い物に一時間以上かかってしまいました。（ベトナムの皆さんへのお土産にするとのことでした。）

この日の最後は、日本橋での買い物。パソコン・デジカメ・ムービーと買いたいものがそれぞれで違うため、3グループに分かれての行動となりましたが、目的のお店に到着するまでが大変でした。並んで歩いていたはずがふと気づくと姿がなく、振り返るとお店の前で立ち止まって見えています。興味のある商品を見つけると必ず立ち止まります。これから行くお店にも何でもあること、あまり時間が無いことを何度言っても立ち止まります。「今どこ？」「まだ到着してません」「どのへん？」「信号 1 つ分進みました」と携帯電話でやりとりをしながらの遠い道のりでした。

食事が済んでホテルに向かう車は、荷物でいっぱい。三人ともさすがに疲れた様子でしたが、満足そうな顔と、何とか無事に一日が終了したことにスタッフ一同ほっとしました。

今度また「大阪に招く」という企画がある際は、「買い物」には要注意です。購入したい品物を聞く、そのお店を探しておくなどの事前準備はあまり役には立ちません。なにより多くの時間とスタッフ、体力と忍耐が必要です。

追伸。帰国の時の先生方の荷物に、来たときにはなかったお揃いのスーツケースやボストンバックが増えていましたことを報告しておきます。